

東洋英和女学院大学大学院
国際協力研究科修士課程

2015年度前期入学試験
春季選抜 問題

小論文

国際協力研究科

小論文問題

次の4つの設問から一つを選び、1,200字程度で回答しなさい。

- 問1. 現代の世界には、貧困、食料・飢餓、国内武力紛争、大量難民発生などの人道危機、国際テロの拡散、教育・ジェンダー格差、感染症や環境破壊の広がりなど、一国だけでは解決できない「地球規模課題」が多くあります。この中で、あなたが関心を持つ課題を一つ選び、①どのような問題があるか、②その問題の主たる原因は何か、③ 解決のためにどのような国際協力の形が取りうるか、についてあなたの考えを述べなさい。
- 問2. 長期的に人口が減少する日本においては、外国人労働者(移民)の受け入れについて国民の意見が分かれています。国際的な人口移動が活発化する中で、①外国人労働者(移民)を日本が受け入れることの利点は何か、②それに伴うリスクは何か、③外国人労働者(移民)と日本人が共存する「多文化共生社会」を実現するためには、誰が、どのような対応策を取るべきかについて、あなたの考えを述べなさい。
- 問3. アジアにおいて中国が経済的にも政治的にも存在感を増す一方で、アメリカの相対的存在感は弱まり、アメリカの対中政策は抑止と協調の間で揺れているように見えます。この中で安倍政権は「積極的平和主義」を外交の基本方針としています。そこで、①「積極的平和主義」の概要を述べ、②具体的な政策例をひとつ挙げ、③この「積極的平和主義」外交が今後の日中関係、日米関係にどのような影響を与え得るかについて、あなたの考えを述べなさい。
- 問4. グローバリゼーションが進行する中で、私たちは様々な文化に出会う機会が増え、「異文化理解」が大切であると考えられるようになりました。そこで、①「異文化理解」とは何を意味するのかについて述べ、②「異文化理解を妨げる要因」を事例を含めていくつか挙げ、③国際的に「異文化理解」を進める上で政府、国際機関、または教育機関が取るべき姿勢について、あなたの考えを述べなさい。